



独立行政法人 労働者健康福祉機構

## 東京産業保健推進センター研修案内(平成22年2月～平成22年4月)

研修会は、当センターの研修室で開催しています。

研修の申し込みは、FAX以外に当センターのホームページから直接申し込むことができます。

当センターが主催する研修会は、すべて無料で受講できます。

産業保健活動に携わる皆様へ専門スタッフ(産業保健相談員)による窓口・電話相談や産業保健に関する図書・作業環境測定機器の貸し出しを無料で行っています。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F  
 TEL: 03-5211-4480 FAX: 03-5211-4485  
 e-mail=information@sanpo-tokyo.jp URL=http://www.sanpo-tokyo.jp/

### 認定産業医研修 基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

研修コード	月日	時間	テーマ	講師	単位	定員
9106042	2月1日(月)	14:30～16:30	職場巡視の実際とその活用のポイント ～オフィス実習編～ オフィスの職場巡視を行う際のポイントを簡単にわかりやすく解説します。また実際に事務職場での職場巡視を体験して頂き、講義で学んだことをその場で実践することができます。	内田 和彦	生涯・実地2	30
9106043	2月6日(土)	13:30～16:30 開始時間注意	作業環境測定方法 ～測定機器の操作・測定実習～ 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の「一酸化炭素測定」に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	岩崎 毅 市川 英一	生涯・実地3	24
9106044	2月15日(月)	14:30～16:30	過重労働対策の進め方、医師による面接指導の手法 テキスト「過重労働対策」、マニュアル(医師用)、チェックリスト(医師用)を用いて、改正労働安全衛生法に基づいて産業医が実施する面接指導の際に用いる「チェックリスト」の使用法等を解説します。	伊集院一成	生涯・更新2	60
9106045	3月1日(月)	14:30～16:30	メンタルヘルス対策の進め方 ～労働安全衛生法等の改正に伴う対策～ 労働者健康福祉機構が作成したテキストを使用します。労働者のメンタルヘルスの現状を把握し、産業医によるメンタルヘルス対策の具体的な進め方について解説します。	長尾 博司	生涯・更新2	60
9106046	3月5日(金)	13:30～16:30 開始時間注意	作業環境測定方法 ～測定機器の操作・測定実習～ 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の「一酸化炭素測定」に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	岩崎 毅 市川 英一	生涯・実地3	24
9106047	3月15日(月)	13:30～14:45 開始時間注意	(1)メンタルヘルス関係法令・判例・概論 メンタルヘルス不調労働者に係る「事業者の安全配慮義務」、「復職判定」等に関する判例を紹介する。「メンタルヘルス指針」、「職場復帰支援」等の行政施策と企業における対策の進め方について解説する。	梶川 清	生涯・更新1	60
9106048		15:00～17:00 開始時間注意	(2)メンタルヘルス指針・健常者に対する対応・体制づくり等 「労働者の心の健康の保持増進のための指針」を紹介し、職場の健常者に対する対応方法やラインによるケアのための体制づくり等について具体的に解説します。	森崎美奈子	生涯・専門2	60
9106049	3月24日(水)	14:30～16:30	健康診断事後措置の具体的事例 ～ケースカンファレンス～ 健康診断の事後措置について、「就業に関する医師等の意見」に焦点をあて、その解説に加えて事例のグループ討議を行います。産業医がどのように事後措置へ関るのかの理解を深めることを目的とした研修です。	竹田 透	生涯・実地2	30
9107001	4月7日(水)	14:30～16:30	(4)うつ予防対策・自殺予防対策 自殺とうつ病の相関関係を紹介し、効果的うつ病からの回復過程や職場での自殺予防対策のポイントについて解説します。	大西 守	生涯・専門2	60

9107002	4月13日(火)	14:30～16:30	過重労働対策の進め方、医師による面接指導の手法 医師による面接指導の手法・・・労働者健康福祉機構から過重労働に対する面接指導のための「チェックリスト」「マニュアル」「テキスト」が出されています。この研修ではそれらを使った効率的な面接指導のやり方を解説したいと思います。	土屋 讓	生涯・更新2	60
9107003	4月17日(土)	13:30～16:30 開始時間注意	作業環境測定方法 ～測定機器の操作・測定実習～ 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の「一酸化炭素測定」に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	岩崎 毅 市川 英一	生涯・実地3	24
9107004	4月22日(木)	14:30～16:30	職場巡視の実際とその活用のポイント ～オフィス実習編～ オフィスの職場巡視を行う際のポイントを簡単にわかりやすく解説します。また実際に事務職場での職場巡視を体験して頂き、講義で学んだことをその場で実践することができます。	内田 和彦	生涯・実地2	30

### 各種研修共通事項

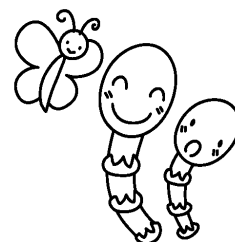
21・22年度のメンタルヘルスのシリーズは、受講する順番に関係なく、(1)～(4)全て受講されると修了証を発行します。また、16～20年度実施分の(1)～(4)の中で、未受講の研修がある方は、21・22年度で該当している研修を受講されると、修了証を発行します。  
認定産業医研修は、同じテーマの研修を複数回受講されても、単位の発行は1回限りとしてさせていただきます。

### 保健師・看護師研修 1(実力アップコース単位認定)

産業看護基礎コース・短縮Nコース未修了の方も受講できます。

研修コード	月日	時間	テーマ	講師	単位	定員
9206038	2月5日(金)	14:30～16:30	(3)メンタルヘルズ指針・非正常者に対する対応・復職判定等 職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルズ活動・メンタルヘルズ管理の一環である。したがって、職場におけるメンタルヘルズ活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討する。	大西 守	-3-(4)	60
9206040	3月8日(月)	14:30～15:45	(1)メンタルヘルズ関係法令・判例・概論 メンタルヘルズ不調労働者に係る「事業者の安全配慮義務」、「復職判定」等に関する判例を紹介する。「メンタルヘルズ指針」、「職場復帰支援」等の行政施策と企業における対策の進め方について解説する。	石塚 宏	-7-(1)	60
9206041	3月11日(木)	14:30～16:30	個人情報保護法と健康情報の取り扱い 私たち産業保健関係者は、働く人の個人情報の中でも一番敏感度が高い健康情報に、日々触れざるを得ません。毎日の活動においてどのように注意したらよいのか、推進センターで相談された事例などを紹介し、働く人の健康情報の取り扱いについて考えます。	加藤 雅治	-7-(5)	60
9206042	3月19日(金)	14:00～17:00 開始時間注意	これならできる禁煙サポート(無関心期編) ～メタボ対策でも重要なポイントである禁煙支援のコツを演習を交え楽しく学べます～ 特に今回は、禁煙支援者にとって最も悩ましい「無関心期」の支援に焦点を当てます。	齋藤 照代	-3-(2)	40
9207001	4月9日(金)	14:30～16:30	VDT作業による健康障害とその予防対策 ～作業者の心身の負担を軽減するために～ 平成14年4月策定された「VDT作業における労働衛生管理のためのガイドライン」に基づいて、事務所において行われるVDT作業の労働衛生管理、特にVDT作業者の心身の負担軽減策を中心に検討します。	伊集院一成	-1-(6)	60
9207002	4月12日(月)	14:30～16:30	新卒新入社員の生活習慣とメンタルヘルズ ～メンタルヘルズケアの具体的な方法～ 受講できなかった方のために再度開催します。	松井 知子	-3-(4)	60

「スタッフ一同、皆様のご来所をおまちしております。」



保健師・看護師研修 2

単位等の取得はできません。

研修コード	月日	時間	テーマ	講師	単位	定員
9206039	2月16日(火)	14:30～16:30	ひとり職場の産業看護職の集い ～ 健診後の事後措置・・・保健指導～ 事業主の努力義務である保健指導と、医療保険者に義務付けられた特定保健指導の共通点と相違点を解説し、日常の産業看護活動に活かせるように、具体的な取り組み方について話し合います。	飯島美世子	-	30
9207003	4月20日(火)	14:30～16:30	ひとり職場の産業看護職の集い ～ 産業看護職としての職場巡視の取り組み～ 産業看護職にとっては、衛生管理者としての職場巡視のほかに、職場を知るための職場巡視があります。今回は、“職場巡視”を題材として、ひとり職場の産業看護職の機能・役割を受講者とともに考えます。	飯島美世子	-	30

人事・労務・衛生管理者研修 単位等の取得はできません。

研修コード	月日	時間	テーマ	講師	定員
9506047	2月2日(火)	14:30～16:30	過重労働による健康障害防止 ～ エビデンス・具体的措置事例～ 「過重労働による健康障害防止」は現場の担当者にとって最も重要な課題のひとつです。本講座では関連の法制度の成立時点に遡って関係資料を解説し、具体的措置については過去の裁判事例を参考に検討・考察します。	山口 直人	60
9506048	2月10日(水)	14:30～16:30	リレーション作りの手法：SK法 ～ 誰にでもできる簡単なリレーション作り体験～ 演習を含みますので、途中入室はできません。	岩船 展子	40
9506049	2月18日(木)	14:30～16:30	労働衛生管理の基礎(10) ～ 雇入れ時安全衛生教育と取り組み事例～ 基礎シリーズとして、初めての担当者向けに、安全衛生教育のポイントと事業場での取り組み事例を発表していただきます。	古山 善一 吉田 守	60
9506050	2月19日(金)	13:30～14:45 開始時間注意	過重労働による健康障害防止 ～ 関係法令・通達～ 過労死などの過重労働による健康障害を防止するため、平成18年4月から長時間労働者に対する面接指導が法制化されました。労働時間の現状など過重労働の現場を一緒に考えてみましょう。	炭山 隆	60
9506051		15:00～17:00 開始時間注意	過重労働による健康障害防止 ～ エビデンス・具体的措置事例～ 「過重労働による健康障害防止」は現場の担当者にとって最も重要な課題のひとつです。本講座では関連の法制度の成立時点に遡って関係資料を解説し、具体的措置については過去の裁判事例を参考に検討・考察します。	角田 透	60
9506052	2月24日(水)	14:30～16:30	メンタルヘルス教育に活かす構成的エンカウンター 「サブテーマ：怒りの感情」 演習を含みますので、途中入室はできません。	岩船 展子	30
9506053	2月25日(木)	14:30～16:30	労働衛生管理の基礎(事例編) ～ 受講者参加型の研修会～ 雇入れ時安全衛生教育と企業での取り組み 雇入れ時安全衛生教育をどのように導入しているか、参加者の経験を交流し、衛生管理者として抱えている問題の解決を図ります。	古山 善一 吉田 守	20
9506054	3月10日(水)	14:00～16:30 開始時間注意	認知療法入門 ～ うつ・パニック発作等に有効といわれる心理療法～ 東京家政大学・大学院 心理教育学 教授	福井 至	60

9506055	3月12日(金)	14:30～16:30	(2)メンタルヘルズ指針・健常者に対する対応・体制づくり等(対応編) ～メンタルヘルズケアに活かすコミュニケーション学習の種々を知る～ 今回の研修で知りたいこと等を申込の備考欄にご記入ください。	松島 尚子	40
9506056	3月16日(火)	14:30～16:30	労働衛生管理の基礎(11) ～健康診断実施後の措置と企業の対応事例～ 基礎シリーズとして、初めての担当者向けに「健康診断結果に基づき事業者が講ずべき措置に関する指針」のポイントと、事業場における考え方や取り組みの流れを説明します。	古山 善一 吉田 守	60
9506057	3月17日(水)	14:30～16:30	知っておきたい明治・大正の日本の心理学 ～米・独に学んだ先達たち～	岩舩 展子	40
9506058	3月25日(木)	14:30～16:30	労働衛生管理の基礎(事例編)～受講者参加型の研修会～ 健康診断実施後の措置と企業での取り組み 実際のところ各事業場ではどのように取り組んでいるか、参加者の経験を交流し、衛生管理者として抱えている問題の解決を図ります。	古山 善一 吉田 守	20
9507001	4月6日(火)	14:30～16:30	(4)うつ予防対策・自殺予防対策 自殺とうつ病の相関関係を紹介し、効果的なうつ病からの回復過程や職場での自殺予防対策のポイントについて解説します。	高岡 拓	60
9507002	4月8日(木)	14:30～16:30	労働衛生管理の基礎(12) ～初めての衛生管理 ポイントと取り組み事例～ 基礎シリーズとして、初めての担当者向けに、「労働衛生のハンドブック」から安全衛生管理体制のポイントと衛生管理者の役割とともに、事業場で実務がどのように行われているかを説明します。	古山 善一 吉田 守	60
9507003	4月15日(木)	14:30～16:30	労働衛生管理の基礎(事例編)～受講者参加型の研修会～ 初めての衛生管理 初めての衛生管理で、何を目標してどのように実現していくか。参加者の経験を交流し、衛生管理者として抱えている問題の解決を図ります。	古山 善一 吉田 守	20
9507004	4月19日(月)	14:30～16:30	(3)メンタルヘルズ指針・非健常者に対する対応・復職判定等 職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルズ活動・メンタルヘルズ管理の一環である。したがって、職場におけるメンタルヘルズ活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討する。	大西 守	60
9507005	4月27日(火)	14:30～16:30	メンタルヘルズ不調者を予防する職場づくり ～上司の役割とリーダーシップ～ 上司は最大の職場環境であるといわれています。部下のキャリア形成やメンタルヘルズ対策における上司の役割をどう考えるか。ハラスメントの起こらない職場づくりをどう進めていくか、皆様とともに考えたいと思います。	古山 善一	60

# 各種研修共通申込書

## 利用者カードをお持ちの方

利用者カード番号	(5ケタ)
----------	-------

フリガナ	
受講者氏名	

1. 研修コード									(7ケタ)
2. 研修コード									(7ケタ)
3. 研修コード									(7ケタ)
4. 研修コード									(7ケタ)
5. 研修コード									(7ケタ)

### 定員状況等の連絡先

TEL	
FAX	
E-mail	

下記の利用規約を了承し、同意のもとに申し込みます。

住所・氏名等が変わった方は右記にご記入下さい。

備考欄 ~ ご連絡事項等ございましたらご記入下さい~

備考欄	~ ご連絡事項等ございましたらご記入下さい~
-----	------------------------

## 利用者カードをお持ちでない方

該当するいずれかを で囲んで下さい。

当センターのご利用が初めての方	利用者カードを紛失された方
-----------------	---------------

フリガナ	
受講者氏名	

生年月日	西暦	年	月	日
------	----	---	---	---

職 種	産業医・保健師・看護師・事業主 労務管理者・衛生管理者・労働者 その他( )
-----	--

認定書番号(産業医のみ)	(7ケタ)
--------------	-------

勤務先名(医療機関名)	
-------------	--

所属部課(所属医師会)	
-------------	--

〒	
送付先住所	( 自宅・勤務先 )

TEL	
-----	--

FAX	
-----	--

E-mail	
--------	--

1. 研修コード									(7ケタ)
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-------

2. 研修コード									(7ケタ)
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-------

3. 研修コード									(7ケタ)
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-------

4. 研修コード									(7ケタ)
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-------

5. 研修コード									(7ケタ)
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-------

下記の利用規約を了承し、同意のもとに申し込みます。

### 利用規約

1. 研修受付は、休日を除く毎日AM9:00~PM5:00となります。
2. 研修は無料です。定員に達した場合、お断りすることがあります。  
**受講票は発行いたしていません。**
3. 研修の受付は、利用者カードをご提示ください。
4. 産業看護職継続教育手帳をお持ちの方は、利用者カードと一緒にご提示ください。
5. 研修を皆様にご利用いただくため、1社で数名参加の場合、人数を制限することがございます。
6. お申し込み本人以外(代理)の申請及び受講は、キャンセル待ち優先のため、お断りいたします。
7. 研修のお申し込みをキャンセルする場合、必ず事前にご連絡ください。  
( **無断キャンセルをされた場合、次回のお申し込みをお断りすることがあります。** )
8. 研修室での写真・ビデオ撮影に伴う肖像権について許諾願います。
9. 研修資料は参加された方のみ配布しております(研修資料がない場合を除く)。
10. 研修において遅刻・外出・早退の場合、単位が取得できません。
11. 控えを保存しないことによるお問い合わせは、ご容赦願います。
12. 研修室のお持ち込みはペットボトルのみです。容器はお持ち帰り願います。
13. 駐車場のご用意はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

この用紙に記載された貴方の個人情報には研修申込以外に使用いたしません。

東京産業保健推進センター宛 : FAX 03-5211-4485

**受講票は発行いたしていません**  
定員に達して受講ができない場合のみ、こちらからご連絡いたします。